



# 東京工業大学科学技術創成研究院 Tokyo Tech GXII ウェブサイト改修 提案要件書

---

2023年1月

東京工業大学

科学技術創成研究院 GXII事務局

## 1. プロジェクト概要

1. サイトリニューアルの背景と課題
2. リニューアルのコンセプトと達成目標 (KPI)
3. 目的達成のためのターゲット別各種手段
4. WEBにおけるターゲット定義
5. リニューアル対象サイト・コンテンツ
6. リニューアルするWebサイトの技術仕様
7. プロジェクト予算

## 2. 提案依頼事項

1. 提案いただきたい範囲
2. サイトで使用する素材について
3. 機能要件競合・ベンチマーク情報

# 1.プロジェクト概要

## ・1.1 サイトリニューアルの背景と課題

- ・政府方針である2050年カーボンニュートラル(CN)実現のためにはグリーン・トランスフォーメーション(GX, 緑転, CN化に応じた産業及び社会の構造の変化)が必須である。GX社会を先導(Initiation)する研究活動の推進とスタートアップの強化, 産業・社会連携の実質化を進めるために2022.4.1に本事業Tokyo Tech GXIを展開し, その活動内容等をGXIサイトで紹介してきた。  
(GXIの具体的内容については, 「グリーン・トランスフォーメーション・イニシアティブ (Tokyo Tech GXI) 活動状況」を参照)
- ・しかし, 現GXIサイトでは, GXIの活動等が関係ユーザーに十分伝わっておらず, GXIのイメージや活動が十分に伝わっていない。また, 海外向けのWebページがなく海外展開が出来ていない。
- ・そこで, 問題点を洗い出し導線やデザインを見直し, 各種ユーザーが情報を見つけやすくするとともに, コンテンツを見直しGXIへの認知と理解を深め, 東工大・IIR・ZC・GXIのイメージの向上とブランド力の強化を図るとともに, GXIの情報・活動を発信し「カーボンニュートラル社会の構築」に寄与するためにリニューアルを行う。
- ・ついては, 本提案依頼書に記載の内容をもとに, 本リニューアルに対する具体的なご提案を頂きたい。

### ■ 対象Webサイト

Tokyo Tech GXI Webサイト <http://www.gxi.iir.titech.ac.jp/>

# 1.プロジェクト概要

## ・1.2 リニューアルのコンセプトと達成目標 (KPI)

・前項記載の「現状のWebサイトが抱える課題」を踏まえ、今回のWebサイトリニューアルでは、以下の目標達成を実現したい。

サイトGXI	コンセプト	達成目標	KPI
GXIサイト	東工大・IIR・ZC・GXIのイメージの向上とブランド力の強化を図るとともに、GXIの情報・活動を発信し「カーボンニュートラル社会の構築」に寄与するため、GXI活動を通して一般社会、国内外研究者、産官学連携機関、支援者及び東工大構成員にGXIの認知と理解を深める情報を紹介するサイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GXIと共同研究が有効であると感じさせる。</li> <li>・ カーボンニュートラル社会の実現にはGXI活動が必要であり、GXIと協働すると感じさせる。</li> <li>・ GXIのブランドイメージを作り、認知度を向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GXIとの共同研究のための有効な情報を取得できたか：GXIサイトへのアクセスの遷移数が一定以上ある。</li> <li>・ GXIとの協働を感じる事が出来たか： サイト訪問数及び滞在時間が増加する。</li> <li>・ 認知度向上したか： サイト訪問数が増加する。</li> </ul>

## 1.3 目標達成のためのターゲット別各種手段



## 1.4 WEBにおけるターゲット定義

ターゲット	ターゲット具体例	ウェブサイトの役割	具体的要求
一般社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術創成研究院に何らかのきっかけを持って訪れる人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GXIのニュースやイベント情報の提供</li> <li>・研究成果や周辺分野情報をわかりやすく発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GXIで行うイベントのカレンダーを置きたい。</li> <li>・研究や分野周辺情報を分かりやすく紹介したい。</li> <li>・研究者についても親しみを感じる形で紹介したい。</li> </ul>
国内研究者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東工大で働く可能性のある人</li> <li>・東工大, IIR, GXIと研究をコラボレートしたい人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GX研究をわかりやすく発信</li> <li>・GX研究の活動情報を提供</li> <li>・GX研究成果の発信</li> <li>・GXIの世界トップレベル研究者を紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IIR・GXIで行う研究活動のカレンダーをおきたい。</li> <li>・GXIの研究, 活動, 研究環境について頻繁に情報のアップデートを行いたい。</li> <li>・リクルートのために必要な基本情報や働きたいと思わせる情報を提供したい。</li> <li>・GX研究紹介を充実させ, 個別問い合わせの必要がなく, 十分な情報が得られるようにしたい。</li> </ul>
海外研究者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東工大, IIR, GXIと研究をコラボレートしたい人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GX研究をわかりやすく発信</li> <li>・GX研究の活動情報を提供</li> <li>・GX研究成果の発信</li> <li>・GXIの世界トップレベル研究者を紹介</li> <li>・海外向けにGXII情報を発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GXIの研究, 活動, 研究環境について頻繁に情報のアップデートを行いたい。</li> <li>・GXI研究紹介を充実させ, 個別問い合わせの必要がなく, 十分な情報が得られるようにしたい。<sup>6</sup></li> </ul>

## 1.4 WEBにおけるターゲット定義

ターゲット	ターゲット具体例	ウェブサイトの役割	具体的要求
産官学連携関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東工大と産官学連携を実施している企業等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GX研究をわかりやすく発信</li> <li>・GXII活動の発信</li> <li>・GX研究成果の発信</li> <li>・GX研究者を紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IIR・GXIIで行う研究活動のカレンダーをおきたい。</li> <li>・GXIIの研究, 活動, 研究環境について頻繁に情報のアップデートを行いたい。</li> <li>・GX研究紹介を充実させ, 個別問い合わせの必要がなく, 十分な情報が得られるようにしたい。</li> </ul>
支援者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政府関係者, 企業等, 地域社会等, GXIIの支援をしてくれる団体または人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GXIIの役割, 成果, 評価, 存在意義を正確かつ迅速に提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文情報を見やすい形で公開したい。</li> <li>・メディア公開情報を見やすい形で公開したい。</li> <li>・GXIIの実績・成果のアーカイブページを導入したい。</li> </ul>
東工大・IIR・GXII内	研究者および運営スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究及び業務支援ツール</li> <li>・活動・活躍の発信</li> <li>・GXIIの方針やイベントの伝達・浸透</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GXIIで行う研究活動及びイベントのカレンダーをおきたい。</li> <li>・セミナー等研究活動の実施予定および状況及びアーカイブ。</li> <li>・内部の研究者やスタッフからWEBに注目してもらえるような仕組みを導入したい。</li> </ul>

# 1.プロジェクト概要



## ・1.5 リニューアル対象サイト・コンテンツ

- ・ 本プロジェクトの対象となるサイトの情報は以下の通り。
- ・ なお、この情報は2023年1月1日時点。

### ■ 対象Webサイト

Tokyo Tech GXI Webサイト <http://www.gxi.iir.titech.ac.jp/>

全体をリニューアル

国立大学法人東京工業大学 科学技術創成研究院



ゼロカーボンエネルギー研究所  
Laboratory for Zero-Carbon Energy



アクセス

お問い合わせ

リンク

ENGLISH

研究所案内

研究内容

Tokyo Tech GXI

研究成果

教職員一覧

広報・イベント

公募

東京工業大学 グリーン・トラ

ご挨拶

Tokyo Tech GXI

Tokyo Tech GXIの研究

GXIシンポジウム開催報告

産学連携委員会

GXIセミナー

公募

GXIロゴ (学内限定)

お問合せ

産学連携委員会 会員様ページ

イニシアティブ (Tokyo Tech GXI)

HOME > 研究内容 > GXI

全体をリニューアル  
リニューアル後の  
GXI Webサイト

URL:<https://www.gxi.iir.titech.ac.jp/>

Initiative

# 1.プロジェクト概要

## •1.6 リニューアルするWebサイトの技術仕様

- リニューアル後のGXIサイトの技術仕様は以下を想定している。
- 本学のサーバ代行サービスを利用することを想定し、構築すること。

	web-o3.noc.titech.ac.jp
サーバOS	RockyLinux8(x86_64)
WWWサーババージョン	Apache 2.4
クライアント接続プロトコル	SFTP (学内のみ接続可能)
https(*1)	可(UPKI)
SSI	利用可(Exec命令無効) ※動作保障なし
CGI	可 (suexec)
perlバージョン	5.26(/usr/bin/perl)
PHPバージョン	8.0(FPM/FastCGI)
データベース	MySQL 8.0(localhost) phpMyAdmin

- 本学のサーバへの負荷を考え、環境を提案すること。
- 今後このウェブサイトを持続運用していく上で必要な投稿、ページ増設・削除、考えられる軽微な修正についてはマニュアルを製作頂きたい。
- 納品後は更新作業をWEB操作に関する習熟度の高低に関わらず担当することになる。それを想定し、Wordpressやムーバブルタイプ等、代表的なCMSを利用して更新可能なもので構築頂きたい。
- スマートフォンやタブレット等のモバイル環境でも PC と同様に閲覧できるよう、レスポンシブ Web デザインの提案を行い、実装すること。

# 1.プロジェクト概要

---



## •1.7 プロジェクト予算

- 本プロジェクトの予算として, 250万円を上限として想定している。

## 2.提案依頼事項

### ・2.1 提案いただきたい範囲

・本提案でご提案いただきたい範囲は以下の通り。以下の項目に基づいて、貴社のご提案をお願いしたい。

1. 企画提案書
  - ① 現在のWebサイトの分析・考察
  - ② リニューアルコンセプトに関する考察
  - ③ 課題に対する具体的な施策のご提案
  - ④ 集客のための仕組み, コンテンツ提案
  - ⑤ Webサイト構造案
  - ⑥ 将来的に拡充すべきコンテンツのご提案
  - ⑦ 導入するCMSのご提案
  - ⑧ セキュリティ対策
  - ⑨ 保守運用
2. Webサイトのデザイン案(2案)
3. プロジェクト体制
4. 制作スケジュール
5. 貴社情報
  - ① 貴社概要
  - ② 制作実績
  - ③ ワークライフバランス関連情報
  - ④ 誓約書
6. 制作費見積もり

## 2. 提案依頼事項

### ■ 前述の提案依頼事項に関する補足

事 項	補 足
現在のWebサイトの分析・考察	貴社の視点において、GXIIサイトにどのような課題があるかを分析ください。
Webサイト構造案	外国人ユーザーの使用も想定しているため、ミラーで表記の日本語・英語切り替えが可能な構造をご提案下さい。本学固有の英語表記等は本学が提示します。 日本語から英語への自動翻訳機能は以下をご提案下さい。 ・ソフト名 ・機能の実装構造 ・固有名詞の登録方法
導入するCMSのご提案	以下情報をご提示ください。 ・ CMSの名称, 開発ベンダー名, 特長 ・ CMSで管理運営する対象コンテンツ・対象ページ ・ CMSのライセンス料金体系 ・ CMS導入に必要なシステム構成 ・ CMSを導入した際の本学でのWebサイトの管理・運営業務フロー図 ・ CMS導入後の貴社のサポート体制
セキュリティ対策	不正アクセス防止, 改ざん防止の為の十分なセキュリティー対策を提示してください。
保守運用	制作費見積書とは別に、今後発生し得るサイト公開後の運用保守についてご提案ください。保守の内容に加えて頻度と費用概算もご提示ください。

## 2.提案依頼事項

事項	補足
Webサイトのデザイン案 (2案)	デザインは以下ページを対象にPC,スマートフォンそれぞれのデザインをご提示ください。 ・トップページ ・活動紹介コラムページ ・イベントページ(イベントカレンダー設置)
プロジェクト体制	<p>■ 貴社プロジェクト体制</p> <p>貴社のプロジェクト体制図, 各メンバーの役割を明示ください。なお, プロジェクトマネージャー, 制作ディレクターおよびデザイナーにつきましては, 本プロジェクトをご担当いただく方の氏名と過去の実績をご紹介ください。</p> <p>- パートナーとの共同プロジェクト体制について</p> <p>本プロジェクトを提案いただくにあたり, 貴社内では対応しがたい作業範囲が発生した場合には, 貴社が提携しているパートナー会社と組んだ体制で対応いただくことを許可いたします。その場合は, 体制図にパートナー会社も入れてください。</p> <p>なお, パートナー会社の作業範囲における制作内容, 品質等で発生した責任は, 全て貴社で負っていただく前提とします。</p> <p>■ 本学プロジェクト体制</p> <p>本プロジェクトにおいて, 本学側はどのような体制をとることが望ましいかをご提案ください。</p>

## 2. 提案依頼事項

### ■ 前述の提案依頼事項に関する補足

事項	補 足
SEOおよびRSSの要求	<ul style="list-style-type: none"><li>「炭素循環」「グリーン水素」「次世代原子力」「産官学連携」等の研究関連ワードや研究者名で検索した際に、検索結果のトップに表示されるようSEOを導入したい。</li><li>最新情報を届けられるようRSSを導入したい。</li><li>スマートフォン等で閲覧した際にも対応できる デザインの提案及び実装をしてほしい。</li></ul>

## 2.提案依頼事項

### ■ 前述の提案依頼事項に関する補足

事項	補 足
(1) サイト構造の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーの視点に立って各ターゲットユーザが必要な情報を無理なく入手できるようなWEBに再構築する。</li> </ul>
(2) 更新システム (ユーザー管理ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現サイトはwordpressを使用していないが、更新システムは更新のしやすさ・更新スタッフが変更になった場合の引き継ぎやすさを優先した更新システムを導入してほしい。なお、実際の導入に当たっては、GXIIスタッフと相談の上、進めること。</li> <li>・追加・修正・更新作業については、作成に時間を要するものを除き原則として、土・日・祝日を除いて24時間以内に対応可能とするほか、複雑な追加・修正・更新作業を除いては、GXII担当職員が作業可能な仕様し、そのマニュアルを作成すること。</li> <li>・イベント・活動情報はカレンダー表示にも対応させ、カレンダーと連動した投稿機能を設けてほしい。</li> </ul>
(3) WEB戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB制作について必要な情報等、GXII内でのヒアリングが必要な場合は、適宜行ってほしい。</li> <li>・ターゲットに対する効果的な見せ方や来訪者誘導・メニュー構成等の他、技術的な仕様についてはコンサルティング及び提案をお願いしたい。</li> <li>・制作段階で、GXIIスタッフとの密な連携を取ってほしい。</li> </ul>
(4) ブランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインに関しては東京工業大学ビジュアルアイデンティティマニュアルを踏まえること。( <a href="https://www.titech.ac.jp/company/use_of_name/pdf/vi_manual.pdf">https://www.titech.ac.jp/company/use_of_name/pdf/vi_manual.pdf</a> )</li> </ul>

## 2.提案依頼事項

### ■ 前述の提案依頼事項に関する補足

事項	補 足
科学技術創成研究院ロゴ GXIIロゴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本が目指す2050年カーボンニュートラル（CN）実現のため、グリーン・トランスフォーメーション（GX, 緑転, CNに対応した産業・社会の構造変化）が必要不可欠です。グリーン・トランスフォーメーション・イニシアティブ事業（Tokyo Tech GXII : 以下GXII）の目的であるCN社会の実現を先導するためにGX研究の推進とスタートアップを強化し、産業・社会との連携によるオープンイノベーションの推進をアピールできるようなデザインであること。</li> <li>・各ターゲット層に合わせたデザインであること。</li> <li>・以下の科学技術創成研究院（IIR）ロゴ及びGXIIのロゴを使用すること。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>科学技術創成研究院ロゴ</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

「GXII」は英語表記での「Tokyo Tech Green Transformation Initiative」の略称

## 2.提案依頼事項

### ■ 前述の提案依頼事項に関する補足

事項	補足								
制作スケジュール	<p>本プロジェクト過程において以下のイベントを予定しています。 これらを踏まえて、プロジェクトのマスタースケジュールを提案ください。</p> <table border="1"><tr><td>➤ リニューアルサイト公開日</td><td>20XX年XX月XX日</td></tr><tr><td>➤ リニューアルサイトデザインに対する担当者承認</td><td>20XX年XX月上旬</td></tr><tr><td>➤ 担当者向けのテストサイトレビュー</td><td>20XX年XX月XX日</td></tr><tr><td>➤ リニューアルサイトの検収</td><td>20XX年XX月XX日</td></tr></table>	➤ リニューアルサイト公開日	20XX年XX月XX日	➤ リニューアルサイトデザインに対する担当者承認	20XX年XX月上旬	➤ 担当者向けのテストサイトレビュー	20XX年XX月XX日	➤ リニューアルサイトの検収	20XX年XX月XX日
➤ リニューアルサイト公開日	20XX年XX月XX日								
➤ リニューアルサイトデザインに対する担当者承認	20XX年XX月上旬								
➤ 担当者向けのテストサイトレビュー	20XX年XX月XX日								
➤ リニューアルサイトの検収	20XX年XX月XX日								
貴社情報	<p>制作・開発の実績もあわせてご提示ください。</p> <p>ワーク・ライフ・バランスを推進する企業として、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）、次世代育成支援対策推進法、青少年の雇用の促進等に関する法律、その他の関係法令に基づく認定（えるぼし認定、くるみん認定、ユースエール認定等）を受けている場合は認定書の写し、または、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画（常時雇用する労働者数が100人以下の企業のみ）、その他ワーク・ライフ・バランス等推進をしている企業であることが分かる資料を提出してください。</p>								
制作見積もり	<ul style="list-style-type: none"><li>制作する固定ページ数は40ページ想定で、費用の内訳が把握できる形でご提示ください。</li><li>見積前提条件の記載もお願いします。オプションをご提案いただく場合は、その費用は本プロジェクトのコストとは別でご提示願います。</li><li>要件定義フェーズと制作構築フェーズに分けて、コストを提示ください。</li></ul>								

## 2.提案依頼事項



### ・2.2 サイトで使用する素材について

- コンテンツ内にGetty社やAdobe社等の有料素材, 写真を使用する場合は, 権利上問題ないものを使用すること。
- Webサイトのフレームワークとなる部分 (ナビゲーションや見出し, ラベルなど) は, 新しくデザインいただく。
- 受注者が業務を遂行する上で必要な資料やイラストの素材は, 貴社および本学が所有しているものを利用するか, 有料素材で権利上問題ないものを利用いただく。
- 有料の写真・イラストを購入する場合の費用は見積もりに含めること。
- 本業務の実施にあたり撮影等が必要な場合は, 事前に本学と協議の上, 受注者が関係各所へ撮影及び公開の許可を得ること。

## 2.提案依頼事項

### ・2.3 機能要件

・CMSは、Word pressやMovable Typeを基本として、以下の機能および条件を充足するものをご提案ください。上記2種類以外を提案頂く場合はその必要性について論拠をご提示ください。

- 大手企業における導入実績が豊富なCMSであること。
- CMSの開発ベンダーによる製品保証があり、定期的にバージョンアップやリビジョンアップがされること。
- 編集者・承認者を分け、承認管理・ワークフローの設定ができること。
- 導入後のサポート体制がしっかりしていること。
- Webサイトの更新作業において、直感的に操作ができるユーザーフレンドリーなインターフェースであること。
- イベント、活動情報はカレンダー表示に対応させ、カレンダーと連動した投稿機能を有すること。
- パンくずリストを自動生成することができること。
- タグ生成ができること。
- 新着情報やメンバー紹介ページなど、定型の入力テンプレートを用意できること。
- HTMLのタグの知識があまりなくても、編集作業ができること。
- 公開前にプレビューモードで表示確認できること。
- 日時指定で公開作業できること。
- リンクチェックができること。

## 2.提案依頼事項

### ■ 本学で想定しているCMS利用ユーザー

利用部門	1部門
利用者	コンテンツ作成・編集担当者：5名 コンテンツ承認担当者：1名
導入想定コンテンツ	新着情報, メンバー紹介, 活動コラムページ

### ■ プレゼン時のCMS操作のデモンストレーション実施のお願い

ご提案いただくCMSは、実際にどのような操作手順で公開できるかをご説明いただきたく、CMS操作のデモンストレーションの実施をお願いします。記事の追加からWebサイト公開までのワークフローをご説明いただけるよう、ご準備のほどお願いいたします。

(デモ環境は、貴社で運用している環境内でご準備ください)

## 2. 提案依頼事項

### 2.4 競合・ベンチマーク情報

・GXIIがベンチマークとして参考にしているサイトは以下がある。

#### ■ベンチマーク大学のサイト

大学/部署名	サイトURL
東北大学 グリーン未来創造機構	<a href="https://www.ggi.tohoku.ac.jp/">https://www.ggi.tohoku.ac.jp/</a>
東京大学グリーントランスフォーメーション	<a href="https://www.utokyo.ac.jp/ja/about/actions/gx.html">https://www.utokyo.ac.jp/ja/about/actions/gx.html</a>
九州大学エネルギー研究教育機構	<a href="https://q-pit.kyushu-u.ac.jp/">https://q-pit.kyushu-u.ac.jp/</a>
WASEDA Carbon Net Zero Challenge	<a href="https://www.waseda.jp/netzero/">https://www.waseda.jp/netzero/</a>
MIT Energy Initiative	<a href="https://energy.mit.edu/">https://energy.mit.edu/</a>
DNV	<a href="https://www.dnv.com/">https://www.dnv.com/</a>